

DOJIN
R18
成人向け

ゴ
チャル
ちゃん
いけない！







高い時給にひかれ
制服姿で家事をする
バイトを始めたギャル子だが
派遣された社長宅で
高価な美術品を壊してしまい
体で支払うよう要求される

ほ、ほんとにキスと
し、しよ：処女だけは
奪わないんですね？

それにしても
見事なおっぱいだ
形も乳首の色も
素晴らしい

陥没乳首なのが
またソソられるね♡

…!!

ああ、約束しよう

君が自分から
望まない限りはね

望む訳無いし!!

家族や友達に
心配をかけないため
絶対に秘密にするという
条件で承諾したギャル子だが：

ほら乳首
吸いだして
あげるよ♡

だ、だめえ…
おっぱいは…
赤ちゃんの
なのにい…

中年オヤジの
厚ぼったい唇が
まだ誰も触れた事がない
ギヤル子の陥没乳首を
舐め回し熱い唾液が
染み渡っていく

ソワリとした嫌悪感に
鳥肌が立つが同時に
経験した事の無い
快楽が背骨を伝い
ギヤル子の脳を
混乱させる

悔しい…
こんな奴に
いいように…

でも体は
汚されても
心は絶対…

おお
勃起してきた
勃起してきた
仮性陥没だな

良かったな
ギヤル子ちゃん
赤ちゃんにおっぱい
飲ませられるよ♡

その感覚に
言いかねない
恐怖を感じたい
ギヤル子は
思わず抵抗
してしまおう

もう片方の乳首は
見た目からは
信じられない繊細な
動きをする太い指に
愛撫され

やっ!
やだもうっ

そんなに
胸ばかり
いじらないでえ

おお、これは
悪かった

疼いてる
可愛らしい
オマンコも
気持よくして
あげんとな

…!!
ちっ違う!!
そういう
意味じゃ…

ちゅぽっ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

こーいっ

こーいっ

やあ…

むにゅ

ぐんぐん

ぐんぐん

むにゅ

ちゃんと自分で
太ももを押さえて
股間を見せる事を
強要されるギャル子

恥ずかしさに必死で
拒否するギャル子だが
「やっぱりギャルは
約束も守れないのかね」
つという言葉に意地を張る

こ、こんな
格好：
恥ずかしい
や、やめて：
見ないで！

ふ、ふ、
やあ：あそこ：
広げられてる：

お尻の穴も
ヒクヒク
蠢いているな

開いたり
閉じたり
呼吸している
みたいだよ

はあ

自分で見た事
無いだろう？
ピンク色で
とつてもキレイな
ケツ穴だよ♡

こんなにイヤらしく
最高のボディのギャルが
処女でキスもまだとは
全く驚きだよ

う、嘘じゃないし：
ほんと：だも：ん

いやいや、信じるよ
おじさんは商売柄
嘘を見抜くのが
得意でね

まったく大変ない
掘り出し物だわい

い、嫌：あ

ヌメツとした
熱いのが：おまた
這いずりまわって：

ちゅぽ

ちゅぽ

うれしいねえ：親御さんが
おむつを換えて以来
初めてギャル子ちゃんの
おまんこに触れるのが
おじさんなんだからね

すっかり大人の
ギャル子ちゃんの
おまんこを：

経験豊富な
中年オヤジの
ねちっこい愛撫と
テクニクは
激しい嫌悪感とは
裏腹にギャル子の
体をトロかせていく

なにこれ

なに：？

生まれて初めて絶頂に達しグツタリとして意識もうろうのギャル子の耳元でオヤジが囁く

クラスメートの男子はきつと毎晩君の体を妄想しながらオナニーしてるぞ

オヤジ

はっ

はっ

え...?

ギャル子
ギャル子に
おまんこ

その言葉は催眠のようにギャル子の心に染み渡りクラスの男子に輪姦される自分のイメージが鮮明に脳裏に浮かんでくる

ほら想像してご覧いつも仲良く話してる男友達：家に帰ると毎晩君の名前を呼びながら必死でチンポをしこいて

ギャル子
飲んで

妄想のギャル子ちゃんのおまんこや口や顔に精液ぶっかけまくってるんだよ

嫌あ：いや

ムキッ

なにこれ：こんなもの：嫌だ：よお：

そのイメージに溺れながらギャル子はまた何度も達してしまう

学校に行ったら思い出してみるんだ

マニアックな少年ならお尻の穴にチンポ突っ込んでるかもねえ

妄想の君は毎晩精液まみれに
なってるんだよ

おまんこ
ギャル子
まんこ

いぢぢ

ギャル子に
種つけ

何食わない顔の男子達はみんなギャル子ちゃんを犯したくて犯したくてしょうがないんだよ

いぢぢ

ギャル子ちゃん最近どうしたのかな

様子おかしいしすぐ帰っちゃう

なあ：ギャル子最近すげえエロくねえ？

いや今までもエロかったけどなんかこう

分かる：

やっぱりやりまくり：

くそう誰だ

もん

もん

男でも出来たんでしょ

オヤジの調教は毎日のように続きギャル子とオタ子達は疎遠になっていった

女の友情なんてはかないものね

ごめんオタ子、お嬢：

クラスメートの男子達もまたギャル子の変化を感じ取り噂しあい男の影に嫉妬する

ギャル子はそんな男子達を自分オナベツトにしている想像を脳裏から消し去る事が出来ない

嫌だ：

違う：そんな誤解しないで！

私：まだ処女だもん

まだ：汚れてなんて：

キスだってしてないもん

口より先にオチンチンにキスしちゃったねえ：

：ああゴメンゴメンうんキスじゃないよキスじゃないよ

棒アイスみたいにおチンチン啜えてるだけだからな♡

ぢゅぽん

ぢゅぽん

ぢゅぽん

ぢゅぽん

ぢゅぽん



熱い！

お尻
熱いよお

ムズムズ
するう

やっやあ：お尻
いじらないで：
舐めないで：え

汚い：
汚いから：あ

ん？
そうかね？

とってもキレイな
ピンク色でヌラヌラ
テカって：こんな
愛らしいケツ穴
初めて見たよ

しかしギャル子の体は
すっかり開発されて
抵抗する気力も失われ
言葉で拒否しながらも
新しい快楽を心待ちに
するようになっていった

や：
恥ずかし：
恥ずかし：
い

：気持ち
い：
い：



オヤジはぐったりと
うつ伏せになった
ギャル子に覆い被さると
その赤黒い陰茎を
アナルにめり込ませていく

え：！

アッアッ！

嘘！！

嘘つき！！

せ、セックスは：
しないって：！！

排泄口にちんぽを挿入される
その嫌悪感と背徳感、
必死で叫ぶ罵りの言葉は
ギャル子にとってすでに
快楽の一部でしかなかった

いや！！

いやあ！！

やああああ！！

アナルセックスは
処女喪失には
ならないさ

フェラチオが
キスじゃないのと
同じだよ♡

ひびくるっ!!

そして直腸から
脳まで真っ白に
精液が染み渡るような
感覚にギョル子の中で
何かが壊れてしまう

おかしく
なるう:

ひびくるっ!!

こんなの
ダメ!!

おめえ
えええ!!

おかひく:
なっひやうう:

精液:
あったかい:

はっ

いいやあ:
精液:流し
こまれている

う〇ちするとこ
なの:い

はっ

気が:遠く:
ハッハッ

え?

なんで

しゅわっ

はっ

しゅわ

わ、わたひ:

私:キスしてる?

んっ

ふえりっ

キスして:

そして:

え
あれ?
あれ?
なん:て

あ

はあ

しゅわ

しゅわ

しゅわ

しゅわ

セックス：
してるの？

え？
あれ？

なん・で・え？

ら、らめ・え!!

何がだい？

はっ

き・キス：
せつく・すう
だ、ダメらつてえ♡

はっ

はっ

らめ・つてえ・♡

はっ

しゃん

おいおい
ギャル子ちゃん
おじさんの彼女に
なるって言ったじゃ
ないか

しゃん

恋人同士なら
セックスして
当たり前だろ？

ふえっ？

しゃん

言った：
言ったっけ：？

犯され喘ぎ戸惑う
ギャル子の脳裏に
ぼんやりと記憶が
よみがえる

快楽に負け
意識朦朧のまま
自ら股を開いて
オヤジにねだる
自分の姿

恋人なら：
キスもセックスも
いくらでもして
いいんだからあ

ねえ
ちようだい：

はっ

はっ

ば

あ♡

以前なら聞くだけで
真っ赤になっただけで
卑猥な言葉を連呼する
変わり果てた自分の姿

チュルして♡

ねえ
おじさま：

おじ様が
ギャル子の
恋人になつてえ

ちゃんほ
欲しい♡

ちゃんほお

おまんこ

おまんこ♡

せーえき
注ぎ込んで：え

おまんこにも
おじ様ちゃんほ
ぶっ刺してよお♡

ちようだい

ちゃんほ
ちようだい

しかしそれを
思い出した
ギャル子より
シヨックより
安らぎを感じた

ああ：
なあんだ

私：初めては
全部恋人に
捧げてたんだ♡

じゃあ：
何も問題
ないじゃん♡

好き♡

そのギャル子の
様子に満足した
オヤジは優しく囁く

「恋人になったんだから
もう弁償はしなくて良いよ
おじさんお金持ちだから
服でもバッグでも
なんでも買ってあげよう」

おじさま
好き♡

「美味しいデイナーや
旅行にも連れて行って
あげような」
「う、嬉しいけど…
そんなんじゃないし！
わたしおじさんの
チンポが好きなの」

「おじさんに
エッチしてもらえないな
他に何もいらぬいよお」
「ああ、良い子だな
ギャル子ちゃんは
本当にいい子だ
おじさんも
こんな良い子が
恋人になって
とつても幸せだよ♡」

はっ

はっ

あっ♡

あっ♡

あっ♡

びゅん

びゅん

びゅん

びゅん

初エッチで：
あたしおしっこ
漏らしてる…う♡

おじ様
もっとお♡

は、恥ずかしい

恥ずかしくて：
気持ちいいよお♡

もつとドバドバ
精液注いで♡

赤ちゃん
出来ちゃって
いいから

赤ちゃん
好きだから♡

あつまたきた
あつまたかい
精液きた

赤ちゃん♡

おじ様の
赤ちゃん♡

あつまたきた
あつまたかい
精液きた

あつまたきた
あつまたかい
精液きた

すっかりオヤジに
調教されたギャル子は
毎日奉仕するのが
日課になっていた

生まれて初めての
『彼氏』が自分の体で
気持よくなってくれる
のが嬉しくてたまらない

ねえ気持ちいい？
あたしのおっぱい
気持ちいい？

ああ：
ギャル子ちゃんの
おっぱいは最高だよ♡

僕の知ってる中でも
一、二を争う見事な
おっぱいだわい

でも一番とは
言ってくれないんだ
：正直だなあ

おいおいをそう
年寄りてくれよ

他の女の影に
ちよつと嫉妬しながら
バイズリしたり
体中舐めまわしたり
ローションプレイしたりと
オヤジの気を引くのに
夢中なギャル子

また男を焦ら
独占欲を駆り
ような手練手
覚えておらず
一生懸命に奉

何回射精しても
ガチガチおちん
人を年寄りなん
言いませくん♡

なぞ
なぞ

どんどんエッチが
うまくなっていくな

気持ちよかったよ
ギャル子ちゃん

そして終わった後に
オヤジが優しく頭をなでて
褒めてくれるのがうれしい

っん♡

おじさま♡

おじさまあ

喜んでくれるなら
なんだって
してあげたいと
心の底から思う

はっ

『ああ、あたしって尽くすタイプで
：年上好みだったんだあ♡』
知らなかった自分の側面に気づき、
ギャル子は心の中で満足気に呟いた

はっ

えへへ：
ほんとにい？
：ひゃん!!

あははっ
いっぱい射精た♡
おじさまミルク
たろっぶり射精た♡

うふっ♡
嘘じゃない
みたいだね♪

どぽっ

加ふるっ

はっ

くちゅ

しかしその日ギャル子が
オヤジに連れられ入った
ホテルには数人の男達が
待っていた

お、おじさま
この人達は？

俺の部下達だよ

男達は一斉に裸になると
ギンギンに反り勃たせた
ペニスを揺らしながら
ギャル子に襲いかかった

や、いやあ！

おじさま
酷い！

なに、部下達は
俺の手足だからな

俺にされている
のと同じだよ

そ、そんな
へ理屈：
あぶっ!?

ダメ…え

ギャル子ちゃんを
もつと気持ちよく
してあげたいんだが
俺も歳でな

協力して
もらおうと
呼んだんだ

え？

え？

だ、ダメ…

驚き嫌がるギャル子だ
オヤジに念入りに開発
全身敏感になった体は
無数の手や舌の愛撫に
たちまち反応してしま

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

さらにオヤジが経営する
会社で開発中という
媚薬ローションを全身に塗られ
穴という穴から注ぎ込まれ
脳がトロトロに溶けてしまう

ダメ：

こんなの：
ダメ：え

はっ

おじひやま：
助け：て：

やらああつ：

構わず身を委ねなさい
僕はギャル子ちゃんか
気が持よくなつてくれるのが
一番嬉しいんだから

これが僕の
愛の形だよ

あいの：
かた：ち？

その白々しい言葉は
媚薬漬けにされ
全身を愛撫されながら
犯されるギャル子の
精神に染み渡っていく

あいの：
おじ様の：

あい：

ふあ：

うれひい：

気持ちいい：♡

気持ちいい
よ：お：

いっちやうう

ぬちっ

ぬちっ

ぬちっ

ぬちっ

ぬちっ

ぬちっ

ぬちっ

ぬちっ

気持ちいい♡

おじ様
気持ちいい
よお♡

一度受け入れ
絶頂に達した
ギャル子は
完全にリミットが
外れたただただ
快楽だけを求める

いい♡

これいい♡

完全に快楽の
虜になったギャル子は
やがて腹ポテになる

ちゅっ♡

ちゅっ♡

クラスメートがざわつく中
すっかり太ったから
ダイエットしなきゃと
あっけらかんとしている

犯されながら
そんな学校の様子を
オヤジに話すギャル子

それで仲の良い
友達も先生達もお
腫れ物に触るよう
に接してくるの

心配するオタ子や
お嬢も軽くなされる

『あ、蹴った なんちゃって♪』
つと軽くギャグをかますが、
誰一人笑えない

もう少ししたら
休学するしか
ないかなあ

なに、ギャル子ちゃんは
なにも心配せんでよいよ

その時は全部
儂が面倒みると

気持ち
いい♡

ほっ♡

ほっ♡

ほっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

お姉ちゃんと一緒ににな♡

横には、同じく腹ポテになつたギャル子姉がいた

ギャル子姉もお腹が目立ってきた事で、もしやと思っていたら、実は姉妹別口で調教されていたと知る

姉の方はギャル子が調教されていた事を最初から知っていた：と言うより、オヤジの命令でギャル子にバイト先を紹介したのが姉だった



もう、お姉ちゃんも
おじ様もほんとに
酷いんだから

あたしをこんなに
淫乱に：エッチの虜に
しちゃうなんて

許せない
んだから！

あはっ♡

怒りながら
ちんぽしゃぶる
姿っておかしい♡

しよ、
しようが
ないもん

お姉ちゃんより
私の方がおじさま
気持よく出来るもん

お姉ちゃんになんか
負けないんだから！

オヤジや姉に憎まれ口を
叩きながらも奉仕は
止まらないギャル子

あら？

言うように
なったわね♡

ちよっと前まで
キスって言葉だけで
真っ赤になつてた
初心なあんたが♡

も、もう
違うもん！

あたしは大人で：
それでお母さんにな
るんだから！

ふふっ
そうね♡



ひびく

陥没乳首も
すっかり
飛び出して：

こんなに
たろつぶり
ミルク出る
んだから

なに、僕にはもう
愛人も子供も
たくさんいるからな

二人ぐらい
増えても
何の問題もない

姉妹揃って
養ってあげるとも

姉妹揃ってオヤジや
部下達に犯されまくり
精液の海で溺れる

たぶん

たぶん

そうそう、
ちやうど年頃の息子も
いるから今度童貞を
奪ってもらおうかな

オヤジの言葉も
今の姉妹には
すんなりと
受け入れられた



それから
ギャル子姉妹の
淫乱っぷりは
ますます拍車が
掛かっていった

昼も夜も一日中
ちんぽをむしゃぶり
飽くことを知らない
姉妹を見ながら、
オヤジは冷めた声で咳く

『ふむ：
媚薬の効果は
ここまで強力じゃ
無いはずだが：
やはり生まれつきの
淫乱姉妹だったと
いうことか』

『まあ一度飼った
雌豚は最後まで
責任見てやらんとな』

そんな侮蔑の
混じった言葉も
もう二人の耳には
届いていない



ふっ

ほい

あーん
ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ちんぽ

ふっ

あーん

あーん

ほい

あーん

ほい

あーん

あーん

あーん

あーん

ふっ

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

そして犯されながら撮影され
お腹の赤ん坊にコメントするよう
求められるギャル子姉妹

はーい坊や達
見えますか
ママですよ♡

はっ

今パパ達といっぱい
エッチしてとっっても
幸せな気分です♡

いやらしい精液の
匂いが体中に
染み付いてます

はっ

お尻にもおまんこにも
お尻にもギンギンのおチンポ
突っ込んでもらって
犯してもらいました♡

あつそうそう、
ママ達のおつきな
おっぱいでおチンポ
パイズリしてあげると
面白いくらいビュビュって
射精して面白いです♡

たっかん

お腹のあなた達にも
たくつぶり
かけてもらったから
ママ達と一緒に
エッチ大好きっ子に
なると思うな

びん

びん

ママ達のミルクも
パパ達が先にゴクゴク
美味しそうに飲んでます

でもいくらでも
吹き出すから
安心してね♡

弟や妹もすぐに
作ってあげるからね

成長したら
みんなと一緒に
エッチ楽しみ
ましようね♡

『そういえば
オタ子とお嬢
どうしてるかなあ…』

パパとママ達が
手取り足取り
性教育してあげる

可愛らしいおチンポの皮
優しく剥いてチロチロ舐めて
あげるから初めての精液
ママのお口に射精してね♡

コメントしながら
ギャル子は久しぶりに
二人の事を思い出していた

つるつるのおまんこ
パパに破ってもらう時
ママが優しく愛撫して
痛くないようにしてあげる♡

『そうだ、オタ子とお嬢も
おじ様に調教して
もらえばいいんだ♡』

『友達は大事に
しなくちやね♡』

とらっても
楽しみです♡

だから早く
出てきてね♡

ギャル子
ママでした♡♡

ほっ
ほっ

ほっ

ひゅっ
ひゅっ

ひゅっ
ひゅっ

ほっ

ひゅっ
ひゅっ

びゅるるっ



ホントは
エロの持ち
刺服着ておかし

ギャップ萌え
とはいえ
まさかギャルに
ハマるとは

単行本
「姉妹母娘誌」
ラストの話が
ギャルになったのも
ギャル子の影響です

お姉ちゃんも
良なお

誌名/ いけない！ギャル子ちゃん

発行元/ スタジオ・ワラビー

絵師/ はるほんや

発行日/ 2016年03月13日

印刷・製本/ PICO

連絡先/ <http://studiowallaby.blog55.fc2.com/>

<<注意事項>>

- 本誌は成年向けです。未成年者の閲覧・購読・譲渡を禁止します。
- 発行元の許可なく本誌の一部、または全部の複製・複写・転載・翻訳・データ化の一切を禁止します。
- また、成人でも影響を受けやすい性格の方は閲覧をご遠慮ください。



スタジオ・ワラビー
For Adults Only